

# 文部科学省 研究者の業務負担を軽減するために 必要とされる研究支援サービスに関する調査



## はじめに

弊社シード・プランニングでは、文部科学省より「研究者の業務負担を軽減するために必要とされる研究支援サービスに関する調査」を受託し、調査を実施しております。

科学技術の振興やイノベーションの創出のためには、研究者の研究時間や研究資金の確保などが必要であり、政府による支援に加え、優良な民間サービスの活用を促進していくことが重要です。

そうした問題意識の下に、文部科学省では令和元年度より、民間事業者が行う研究支援サービスのうち、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速するなど一定の要件を満たすサービスを認定する「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度（A-PRAS）」を開始しました。文部科学省が優良サービスを認定することによって、全国の国公私立大学や研究機関でそれらのサービスの活用が促進され、研究環境が向上していくことを目指しています。

本調査は、A-PRAS 認定サービスの拡充を視野に入れ、研究現場で活用されている研究支援サービスの利用実態を把握することを目的としており、国内の研究者・教員等が在籍する機関を対象に広く調査を行っております。お忙しいところお手数をおかけいたしますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 調査対象

教授、准教授、助教、講師、博士（後期）課程学生、ポストドクター、技術職員・技術者、URA、その他研究員等

\\ アンケートはこちら //



<https://ws.seedplanning.co.jp/survey/mx04/>

### 回答方法

PC / スマートフォン / タブレット端末から  
QR コードもしくは URL を使用し、  
Web 回答システムへアクセスしてください。

### 留意事項

回答期限：2023 年 1 月 27 日（金）17 時

設問数：約 15 問

回答時間：5 ～ 10 分程度

✓ 複数の機関で兼務している場合は、主たる機関から受領したアンケートに対してご回答ください。

✓ 調査結果は文部科学省による施策検討に用いられます。集計データは公表予定であり、機関ごとのデータも公表される可能性がございますが、個人に関する情報が公表されることは一切ございません。

## お問い合わせ

文部科学省「研究者の業務負担を軽減するために必要とされる研究支援サービスに関する調査」事務局

株式会社シード・プランニング 横山 優二 / 久保延明 / 鈴木 皓子 / 岡島 千尋

☎ 080-4426-5198(受付:平日10時~17時)

✉ [kenkyushien@seedplanning.co.jp](mailto:kenkyushien@seedplanning.co.jp)



# どんなアンケート？

アンケートはこちら



※本紙では回答できませんのでご注意ください。

※あくまでもイメージであり実際のアンケートとは一部異なる部分がございます。

Q

## 機関種別（ひとつを選択）

- a. 国立大学
- b. 公立大学
- c. 私立大学
- d. 大学共同利用機関法人

Q

## 機関名称

Q

## 性別（ひとつを選択）

- a. 男性
- b. 女性
- c. その他／回答しない

Q

## 年齢（ひとつを選択）

- |            |            |
|------------|------------|
| a. 25歳未満   | f. 45歳～49歳 |
| b. 25歳～29歳 | g. 50歳～54歳 |
| c. 30歳～34歳 | h. 55歳～59歳 |
| d. 35歳～39歳 | i. 60歳～64歳 |
| e. 40歳～44歳 | j. 65歳以上   |

Q

## 職種／役職（ひとつを選択）

- |               |              |
|---------------|--------------|
| a. 教授         | f. ポストドクター   |
| b. 准教授        | g. その他研究員（ ） |
| c. 助教         | h. 技術職員・技術者  |
| d. 講師         | i. URA       |
| e. 博士（後期）課程学生 | j. その他（ ）    |

Q

## 日常業務において、どのようなコトで課題や問題点を感じますか？（複数選択）

- a. 労務環境、ワークライフバランス
- b. 専門外の研究業務、管理系業務
- c. 研究の広報手段
- d. 学内の組織間コミュニケーション
- e. 英語論文の読み書き
- f. 申請書類等の作成
- g. 研究機器や施設の質や借りることができるタイミング
- h. 情報セキュリティを担保した研究データの管理・保管
- i. その他（ ）

Q

## 文部科学省では、「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度（A-PRAS）」を令和元年度より開始しました。当該取組みについて、最も近いものを以下より選択してください。（ひとつを選択）

- a. 制度の存在を知っており、どのようなサービスが認定されているのかも知っていた
- b. 制度の存在は知っていたが、どのようなサービスが認定されているかは知らなかった
- c. 知らなかった

Q

## 日常的に使用している研究支援サービスを教えてください。 例：株式会社リバネス / L-RAD（エルラド）

企業名

サービス名

## お問い合わせ

文部科学省「研究者の業務負担を軽減するために必要とされる研究支援サービスに関する調査」事務局

株式会社シード・プランニング 横山 優二 / 久保延明 / 鈴木 皓子 / 岡島 千尋



080-4426-5198(受付:平日10時~17時)



kenkyushien@seedplanning.co.jp



Market Research & Consulting

**SEED PLANNING**